広告会社各位

広告のデジタル原稿入稿について

週刊長野新聞社
2021.4.1 現在

週刊長野の広告データはすべてデータ入稿でお願いしております。こちらの要項の内容をご確認の上、規定に沿ったデータでの入稿をお願いいたします。弊社ホームページ（「週刊長野」で検索）の「広告案内」から料金表、制作規定の PDF がダウンロードできます

入稿いただくもの（必須）

① **広告データ**
：後述の規定に沿って作成してください。

注意！：次のデータは受け付けておりません
Word、Excel、PowerPoint、Publisher、PDF（X1- a 含め）

② **納品書**
：データ制作時の環境を把握するため、**必ずチェック項目を記入した納品書を添付して下さい。**

③**出力見本**
：**出力見本紙の添付を必ずお願いいたします。（制作環境で出力したものを添付かファクス送信）**
※**ファクス送信の場合、広告データと一緒に PDF を添付**（文字アウトラインのとられたデータを PDF 化、またはフォントが埋め込まれたデータを PDF 化）。（埋め込み不可のフォントや、非アウトライン文字のままのデータから PDF を作成しますと、文字が置き換わってしまいます）

入稿の方法

・CD-R 等
データをフォルダにまとめて入稿してください。

・メール入稿
メール送稿も受け付けています。

容量の大きいデータはメール添付の送信ができません！
：送信サーバの容量を超えるデータは送信できません。各プロバイダの制限値をご確認下さい。（およそ 10 MB）

広告データ納品先アドレス：ad@weekly-nagano.co.jp

FTP サービス等による入稿
※メール添付できない容量のデータも送信可能です。
例：GIGA ファイル便、データ便など

ご不明な点は、担当　森山、鹿住 までお問い合わせ下さい。

出力見本について

制作会社でのプリントアウト見本を添付、またはファクス。インクジェット、レーザープリンタ問いません。

● PDF による出力見本

文字がアウトライン化された広告データを PDF 変換したものも見本としてお受けしますが、事前にファクスにて送信ください。

（モニタ環境によって PDF 画面上と出力の色味が異なります）

●出力見本紙の場合

モノクロ：600dpi 以上のプリンタで出力したもの

※ファクス送信の場合、文字が読みづらいもの（白抜き、アミノセ）は出力見本 PDF データを送付いただく場合があります。

カラー：600dpi カラーレーザー、またはインクジェット出力紙

※カラー出力の注意！（重要）

プリンタや印刷機は、機種や紙種によって色味が全く違います。

新聞印刷はインクの吸い込み（ドットゲイン）や紙の色調の特性から、カラーレーザープリンタよりも色がくすみます。弊社では新聞印刷に合わせた色校正を出力しています。

なお、PDF の校正データも、画面上またはカラーレーザープリンタでは新聞印刷と色合いが異なります。ご注意下さい。

週刊長野デジタル入稿に関しての、制作上の注意

□受け付け可能なアプリケーションとデータ作成について

> 注意！
> ● Microsoft 社『Word』『Excel』『PowerPoint』の広告入稿には対応しておりません。

■ **Adobe Illustrater**（CS4　※1CS5、CS6、CC）
CS4 までは作成したバージョンで保存してください。
※1 CS5、6 は保存形式をバージョン CS4 に下げてください。

●保存形式：**フォーマット「Illustrator EPS」**
※「.ai」（イラストレータネイティブデータ）は必ず EPS で保存し直してください。
.ai 形式のデータは弊社環境で .ai → .EPS 変換しますが、
事故がおきた場合の保障は負いかねます。（必ず EPS で保存してください）

□ イラストレータの保存について

不要なオブジェクトが含まれるレイヤー(下絵を含んだり､「隠す」の状態になっているレイヤー)は削除してください
イラストレータ、リンクされているフォトショップ EPS データ等は、必ず「同一フォルダ」の中に全て入れて下さい。

EPS 保存時の EPS オプション
●配置した画像・イメージを含む：ON
●プリンタのスクリーン値（初期設定値）を使う：ON
●フォントデータを含む　　：ON
●ポストスクリプト　　：3 に設定
●ハーフトーンスクリーン情報　：OFF
● CMYK PostScript を RGB ファイルに含む：OFF（RGB ファイルは使用不可）
●コンパチブルグラデーション＆グラデーションメッシュプリント：OFF
●「透明」や「ぼかし」機能を使用している場合、「EPS オプション」→「プリセット」→「高解像度」

□フォント（書体）

出稿用のイラストレータデータ中に含まれる**フォント**は、全て**アウトライン**をとってください。
1、全レイヤーのロックを解除　3、「オブジェクト」→「すべてロックを解除」
3、全オブジェクトを選択→「書式」→「アウトラインを作成」

□囲み罫

広告は、罫線で囲んでください。0.2mm(0.56pt) ～ 0.8mm(2.27pt) の間でお願いします。

□ カラーの注意事項

・週刊長野のインク量の制限は次のとおり

CMYK 使用総量＝ 250%　リッチブラック(K100 + CMYK)＝ 200%

・K100%はオーバープリント（他の色の上に重ねて印刷）になります。
・カスタムカラー（DIC、PANTONE など）は CMYK に変換して下さい。
・RGB カラー指定は使用しないでください。印刷時に色味が著しく変わります。
・モノクロ広告では 4 色（CMYK）混色の黒またはグレーを使用しないでください。(Ｋのみ使用)
・罫線の色指定が「線」でなく「塗り」になっていると線が消えてしまいます。

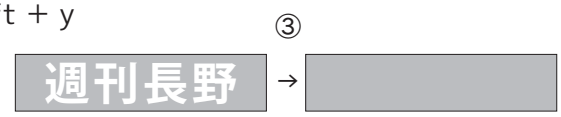
□ オーバープリント(以下 OP)

①通常、地色に文字色の要素が含まれない場合ヌキになります。
②「属性」→「塗りにオーバープリント」チェックを入れると OP。
※スミ以外の文字は OP を使用しないでください。

注意：白抜き文字に「属性」→「塗りにオーバープリント」チェックがあると文字が消えます(③)。
（画面上では「白抜き」に見えますが、データ上は「白乗せ」の処理になるため）

作業画面上で OP 状況の確認ができます。不要な OP の有無をチェックしてください。
確認方法：「表示」→「オーバープリントプレビュー」、またはショートカット

ショートカット　macintosh　：command + option + shift + y
　　windows　：ctr + Alt + shift + y



画面上の見え方　　実際の印刷結果
（オーバープリントプレビュー）

□ 「ぼかし」や「透明」について

文字影にぼかしを入れたり、オブジェクトに透明効果を適用する場合、以下注意してください

●制作の前に、あらかじめ次の設定をおこなってください
ぼかし効果の設定：「効果」→「ドキュメントのラスタライズ設定 ...」→
「カラーモード」　→カラー広告は「CMYK」、モノクロは「グレースケール」
「解像度」　→　「高解像度 (300dpi)」
「背景」　→　「透明」　「オプション」→「特色を保持」のチェックを外す

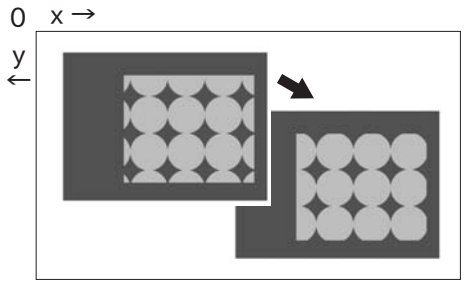
透明効果の設定：「ファイル」→「ドキュメント設定」→「透明」→「プリセット(設定)」を「高解像度」に設定します。

※この設定がされていないと、透明部にかかる文字のアウトラインが太ったり、
ぼかしのギザギザが目立ちます。

●「効果」や「透明」を使用している場合は保存時バージョン形式を落とさないでください
（ただし CC、CS6、CS5 は CS4 へ）。

□ オブジェクトに「パターン」を適用する場合

「パターン」の模様は、ドキュメントの xy 座標に依存します。
オブジェクト全体を移動した場合、座標がずれると共に模様(パターン)もずれ、見本と変わってしまう事故が起こります。
パターンを適用したオブジェクトは必ずラスタライズして下さい。



ドキュメント内でオブジェクトを移動するとパターンがずれる

□ イラストレータ各バージョンの「効果」について

イラストレータは、バージョンが上がる毎に新しい機能が付加されています。
特にグラデーション･グラデーションメッシュに関するものは出力の演算処理に負荷がかかり、エラーの確立が高まります。

CS4 以降の機能「透明なグラデーション」や CS5 の「透明のグラデーションメッシュ」は使用しないでください。

CS3 以降の「ワープ」や「3D」は、それら効果を適用したオブジェクトを回転させると、オブジェクト自体が予想外の変形をします。これら効果の使用は慎重に行ってください。必ず「オブジェクト」→「ラスタライズ（カラー広告は CMYK、モノクロはグレースケール、解像度＝高解像度 (300dpi)、背景＝透明」でラスタライズをかけてください。

※なお、「効果」→「ラスタライズ」の手順を踏むと、オブジェクトを回転させた時に変形が起こるので使用しないでください。

□ 配置画像（Photoshop など）

配置画像はリンク、または埋め込みで

●透明や、ぼかし機能を使った文字やオブジェクトに重なる画像は、埋め込みが必要になります
埋め込み画像の注意：
※埋め込み画像は、弊社にて画像の大きさや解像度、RGB モードの検証ができません
画像チェックのため、使用した埋め込み画像も出稿してください

●モノクロ広告にカラーの画像をリンクしたり、埋め込まないでください

●解像度は 300dpi、大きさは貼り込みデータと同寸(100%)でお願いします
※寸法や解像度が高すぎる画像を縮小配置すると、広告データが重くなります

●リンク機能で配置した画像は、必ず画像データを出稿してください

不備がある場合は、再出稿をお願いします。

● QR コードの扱いについて

広告データに貼り込まれている QR コードの画像が「RGB モード」になっているケースが時々あります。必ず「グレースケール」または「モノクロ 2 値」でお願いします。
※ web で使った QR コードをそのまま使用しないでください。RGB データです。

□ ウィルスチェック

出稿前に、データがウィルス感染していないか必ずチェックして下さい。

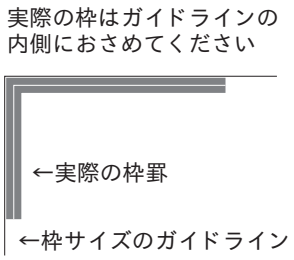
□ データに不備があった場合は再度入稿をお願いします

・リンク画像やオブジェクトが（埋め込みも含め）RGB カラーモードの場合
・文字のアウトラインがとられていない場合
・出力見本と制作データの出来が違う場合（文字のヌケや、見本出力後に修正を入れた場合など）

□広告サイズについて

広告サイズを営業担当と確認の上、以下サイズ内にて作成してください。イラストレータの場合、枠を選択し「ウィンドウ」→「情報」より枠の大きさを確認できます。

	タテ×ヨコ (mm)		タテ×ヨコ (mm)
全面広告	372 × 253	3 段 1/2	96 × 123
6 段	198 × 249	突き出し	64 × 68
5 段	164 × 249	突き出し 1/2	64 × 32
3 段	96 × 249	題字横	40 × 60



■ Adobe Photoshop （画像データなど）

※ **RGB モード不可！** 必ず CMYK かグレースケールで （イメージ→モードから選択）

※デジタルカメラで撮影したデータや未加工の jpeg データそのまま貼り込みは不可です
・RGB 画像のため、印刷には向かないデータです

1、フォトショップのみで広告を作る時は、モノクロは実寸サイズ 1200ppi で作成してください。
（カラー広告の場合はご相談下さい。スミ文字の処理など､注意点があります）
0.2mm(0.56pt) ～ 0.8mm(2.27pt) のケイで囲んでください。

2、イラストレータへ画像を配置する場合は、実寸サイズ解像度 300ppi で作成してください。
（イラストレータ内での、配置画像の拡大縮小はなるべく避けて下さい）

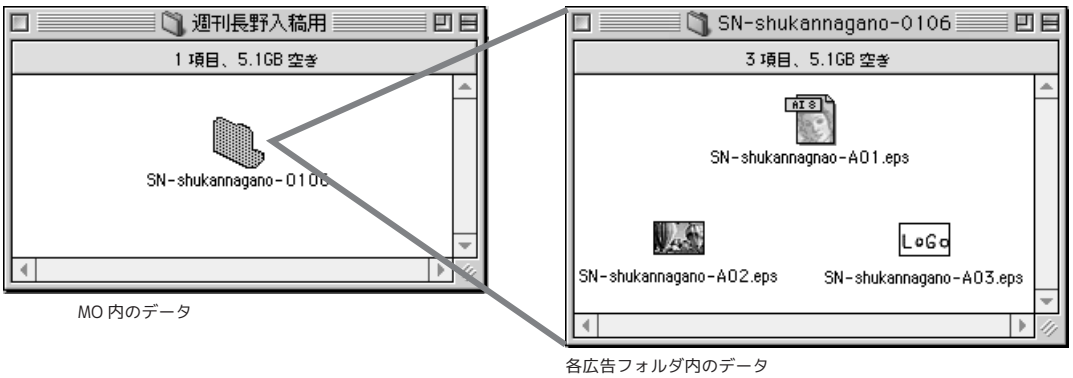
●保存形式　：フォーマット「Photoshop EPS」
●イメージモード　：カラー＝ CMYK 形式、（RGB データは正しい色が再現されません）
：モノクロ＝グレースケール又はモノクロ 2 階調

※イラストレータデータ上で埋め込まれた画像については、弊社では「解像度」と「画像モード (CMYK または RGB)」の検証をしません。そのままの出力となります。

●プレビュー　：Mac（CMYK・グレースケール）8bit/Macintosh
（モノクロ 2 階調）1bit/Macintosh
：Win （CMYK・グレースケール）TIFF（8bit/pixel）
（モノクロ 2 階調）TIFF（1bit/pixel）
●画像の出力解像度　：（カラー・グレースケール）**300ppi** 程度
：（モノクロ 2 階調）**1200ppi** 程度を推奨
●エンコーディング　：OS9 以前はバイナリ
CS 以降は ASCII85）
●ハーフトーンスクリーン　：OFF
●トランスファ関数　：OFF
●ポストスクリプトカラー管理　：OFF

□フォルダ名、およびファイル名について

広告 1 点につき 1 フォルダを作成し、Illustrater EPS ファイル、および Photoshop EPS ファイル等リンクファイルを同一フォルダの中に入れて下さい。



MO 内のデータ

各広告フォルダ内のデータ

入稿用の MO に、各広告ごとに一つずつのフォルダを作成、その中にイラストレータ eps データを、
写真やロゴ等の eps リンクデータがある場合はそれらも同一フォルダに入れて下さい。

●フォルダ名：

担当広告会社の頭英字＋広告主名＋掲載日（ハイフンでつなぐ）

→『SN- kimuzukashiya-0315』

	広告担当会社 （頭文字 2 字）	広告主名 （英字）	掲載予定日 （数字 4 ケタ）	
フォルダ名	（例）SN	（例）kimuzukashiya	（例）0315	

●ファイル名：

イラストレータデータ…担当広告会社の頭文字＋広告主名＋制作管理コード＋拡張子

→（例）『SN-kimuzukashiya-01.eps』

●リンクファイル名（ロゴ、写真などフォトショップデータ）：

イラストレータファイル名に準じた別ファイル名でお願いします。

→（例）『 SN-kimuzukashiya-02.eps』

※リンクファイルは制作上管理しやすい名前を付けてください（連番、商品名、日付）

※ 1 バイト文字を推奨します

	広告担当会社 （頭文字 2 字）	広告主名 （英字）	制作管理番号 （英数字 3 ケタ）	拡張子
フォルダ名	（例）SN	（例）kimuzukashiya	（例）01	.eps

・SN は広告取扱社名の頭文字

・0315 は広告掲載日

・それぞれ『-』（ハイフン）で結んで下さい。

・英数文字の使用をお願いします。（日本語や / * ～などの特殊記号は使わないで下さい）

追記：週刊長野の文字ポイントと罫線の下限について

文字の大きさ

●スミ文字

文字は中ゴシック BBB の場合、5 ポイント（7 級）を下限としてください。太ゴ B101 より太い文字では、文字が潰れ判読できなくます。漢字を多用する場合、5 ポイント以下の使用はおすすめできません。

4 ポイント（5.6 級）は可読の保証ができません。中ゴ BBB や新ゴ L、R では辛うじて読めますが、細かい漢字は文字が潰れる場合があります。また、太ゴ B101 や新ゴ DB 以上の太い文字は潰れます。

●白抜き文字（単色地色の場合）

文字の白抜きはスミ単色の地に白抜きの場合、太ゴ B101（または見出しゴ）5 ポイント（7 級）を下限としてください。中ゴシック BBB 白抜きは 5 ポイントでも潰れる恐れがあります。色成分 90%以下の網抜き文字では、小さい文字は見えにくくなります。

●白抜き文字（2 色、または 3 色の混合地色の場合）

混合色の白抜き文字ですが、新聞はインクを吸い込みやすい紙を使用するので、地色 2 色以上の､小さい白抜き文字は見えづらくなる可能性があります。特に 3 色以上におきましては小さい文字の白抜きは使用しないでください（例：写真バックに小さい白抜きの文字など）。また、２色でも文字が細い（細ゴなど）と、6 ポイント（8 級）で見えづらくなります。

※明朝体の小さい白抜き文字は推奨しません。

●色成分が 90%未満の文字

文字が網点で再現されますので、小さな文字は（特に明朝体）はっきり見えなくなります。

罫線

罫線は、細すぎると罫線が再現されない場合があります。0.25 ポイント以下（ミリでは 0.09mm）の罫線は使用しないでください。（線の塗り 100%未満では網処理がかかるため、さらに見えづらくなります）

週刊長野 FAX: 026-243-9285

週刊長野
広告データ納品書

会社名

記載日： _____年_____月_____日

担当

送付物

入稿方法：メール　・　その他の大容量送信（　　）

広告点数：_____社分　**仕上がり見本：**_____枚（出力紙・FAX・PDF）

一枠につきクライアント一社の記入をお願いします。

広告掲載日　　年　月　日　号	（　　）面（**左・右**）
広告主名	**枠サイズ**
フォルダ名	**モノクロ・カラー**
制作会社名	**担当**
使用 OS（Macintosh OS　.　.　）（Windows 7・8・10・11）	
使用アプリケーション イラストレータ　□CS　□CS2　□CS3　□CS4　□CS5　□CS6　□CC（　　年） フォトショップ　□CS　□CS2　□CS3　□CS4　□CS5　□CS6　□CC **その他**（　　）Ver.（　　）	
イラストレータ保存形式　□CS2　□CS3　□CS4　□CS6　□CC（　　年）	
チェック項目 □ データがウィルス感染していない □ 最終仕上がりの見本出力紙と相違ない □ サイズは合っている（サイズ一覧を参照） □ 不用なデータは同梱していない イラストレータ □ ぼかし・透明機能を使用 □ カスタム・RGB カラーを使用していない □ 不用なオブジェクトや孤立点は残っていない □ フォントのアウトライン化 □ オーバープリントプレビューのチェック □ 配置画像・イメージを含んでいる □ リンクデータは同一フォルダ内にある □ グループ解除（任意） □ ロック解除（任意）	フォトショップ □ CMYK またはグレースケール □ 解像度（300p/inch） □ プレビュー（Macintosh 8bit ／ TIFF 8bit） （Windows TIFF 8bit） □ ハーフトーンスクリーン情報 OFF □ トランスファ関数 OFF □ ポストスクリプトカラー管理 OFF □ モノクロ 2 階調（線画） □ 解像度（1200/inch） □ プレビュー（ 1bit/pixel） □ 保存形式・拡張子『.eps』はついている エンコード（バイナリ・ASCII・ASCII85　）
使用フォント（アウトライン状況等）	
備考	